

求む!!

飼料用稲わら



主食用米を収穫した後の稲わらはどうしていますか？
肉用牛農家が国産の飼料用稲わらを必要としていることを知っていますか？

◎ 国産稲わらを手に入できなかった農家数及び数量

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
件数 (件)	96	83	97	62	94
数量(t)	6,944	3,648	4,618	1,240	7,360

※農林水産省飼料課調べ
元年度については、台風19号の被害を受けた被災地除く

◎ 流通稲わらの一例

【ロール】 ①大きさ:1.2m×1.2m
重さ:200kg



②大きさ:1.0m×0.9m
重さ:100kg

【角形梱包】 大きさ1.0m×0.6m
重さ:20kg



◎ 飼料用稲わらを集めるにあたって

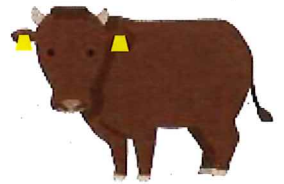


チェック!

稲わらにも「品質」が求められます

- ほ場がぬかるんで、わらに泥が付いていませんか？
- カビが生えていませんか？
- 十分に乾いていますか？

カビや泥を食べたら、
病気になっちゃうよ



<稲わら収集作業の流れ>



専門的に飼料の稲わら収集をしている組織もあります

稲わらを譲りたいけど、収集する機械がない人手が足りない方は
下記連絡先まで相談下さい。

農林水産省飼料課

メールアドレス: motomu_inawara@maff.go.jp

電話番号: 03-3502-5993



もっと知りたい方へ!

飼料用稲わらに関する情報はこちら 🔍

【農水省ウェブページ】

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/l_siryo/inawara.html

